



校長室だより



吉野川市立鴨島小学校

令和8年7月1日

いよいよ7月。1学期の授業日は、あと12日となりました。17日（金）の終業式まで1学期の学習のまとめや生活の振り返りを行い、2学期以降の学校生活につなげていきたいと考えています。ご家庭でも1学期にできるようになったことや頑張ったこと、もっと頑張りたいこと、夏休みの過ごし方などについてお子様と話す機会をもっていただけますよう、よろしくお願いいたします。

昨年は早かった梅雨明けですが、今年は7月中旬以降になるようです。梅雨が空けると気温が高い日が続くようになります。子どもたちの体調面に考慮し、1学期の終業式（7/17）と2学期の始業式（9/1）は、各教室でオンラインで実施します。体操服での登校としますので、よろしくお願いいたします。

避難訓練（不審者対応）・防犯教室

子どもたちが安心して学ぶことができる学校であるためには、日頃から危機に対する備えと意識づけが重要です。本校では、『学校防災管理マニュアル』を策定し、火災や大規模地震、不審者侵入等の危機事象に対応できるよう、定期的に訓練を実施しています。6月29日（月）には、阿波吉野川警察署、吉野川市青少年育成補導センターのご指導のもと避難訓練（不審者対応）と防犯教室を実施しました。

「校舎に不審者が侵入した」という想定で職員の対応の仕方と児童を安全に避難させる手順を確認しました。子どもたちは落ち着いて避難し、身を守るための行動について学ぶことができました。

また、訓練の後には、防犯教室を行い、「いかのおすし」（**い**かない・**の**らない・**お**おごえを出す・**す**ぐにげる・**し**らせる）の合い言葉を使って、不審者から身を守るための大切なポイントを教えていただきました。子どもたちにとって、自分の安全を意識する大切さを再認識する良い機会となりました。

訓練と防犯教室の様子は、学校のホームページに掲載しています。

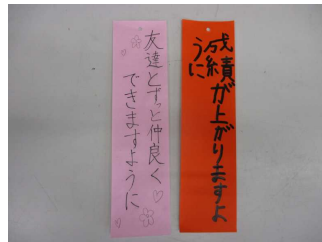
七夕～願いが叶いますように～



7月7日は七夕（たなばた・笹の節句）です。もともと日本の神事であった「棚機（たなばた）」と中国の伝説や祭りが合わさって今の形になったと言われており、現在では、豊作や大漁を祈願するほか、織姫にあやかって裁縫や芸事、書道などの上達を祈ったり、さまざまな願い事が叶うように祈ったりする行事となっています。

平安時代には、宮中行事として野菜や果物、魚や貝などを供えて星を眺め、梶の葉に和歌を書いて願い事をしたようです。江戸時代になると、七夕の風習が庶民の間にも広まって全国的に行われるようになり、梶の葉の代わりに短冊にいろいろな願い事を書いて笹竹につるし、星に祈るお祭りに変わってきました。竹は天に伸びて育つため、願い事を竹に託して天に届くようにという気持ちを込めて笹竹が使われるようになったと言われています。

今年も7月3日（金）から7月10日（金）まで、鴨島駅前中央通りアーケードに本校の子どもたちの七夕飾りを展示していただけることとなっています。お近くにお立ち寄りの際は、是非、ご覧ください。



学習生活の様子をホームページでお知らせしています。

6月は、「プール清掃（6年）」「町探検（2年）」「ふれあい食体験（5年）」「スーパーマーケット見学（3年）」「リコーダーコンサート（4年）」「1年生おめでとう集会（全校）」「五九郎まつりパレード（金管バンド）」などの活動をホームページに掲載しました。

